

1. 障害平等研修とは

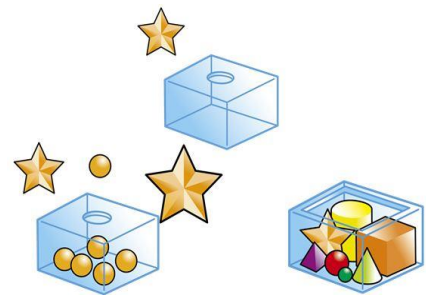
- ・ 障害者差別解消法を推進するための研修
- ・ 内閣官房（オリンピック・パラリンピック等経済界協議会連携）『心のバリアフリーに向けた汎用性のある研修プログラム』準拠
- ・ 障害者との対話を通して、多様性を基礎にした共生社会を作る行動を促す障害教育プログラム
- ・ 3つの特徴：障害の社会モデル、発見型学習(対話型)、障害者がファシリテーター（対話の進行役）



目的：合理的配慮の推進



内容(1)：障害を見抜く視点

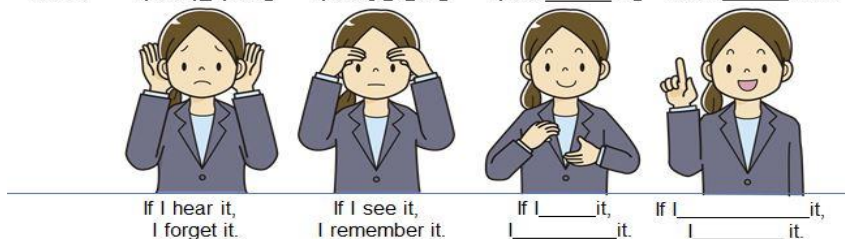


内容(2)：組織を変える行動



方法：「障害はどこにある？」

学びの
方法：「もし聞いたなら」「もし見たなら」「もし____なら」「もし____なら」
結果：私は忘れる」 私は覚える」 私は____る」 私は____る。」



方法：発見型学習

(イラスト：© DET フォーラム)

2. 障害平等研修フォーラム



組織：2004年設立。2014年NPO(世界38か国510名)

開催：120回(2018年度)：自治体(名古屋市、多摩市、群馬県庁、他)、企業(日立システムズ、琉球銀行、ANA商事他)、学校(小学校、大学)、商工会議所、他。

ファシリテーター養成講座(年1回：20名、80時間/6か月)。

受賞：福祉のまちづくり学会「市民活動賞」(2016年度)

3. 障害平等研修の活用事例

- ・ 研修：幹部職員研修、障害者差別解消法担当者研修、市民向け福祉講座等。教室型、ウェブ研修等
- ・ 別添の資料もご参照ください。

参考資料：

- ・ 久野研二編著(2018)「社会の障害を見つけよう：一人ひとりが主役の障害平等研修」、現代書館
- ・ オリンピック・パラリンピック基本方針推進調査(ユニバーサルデザインの社会づくりに向けた調査) 報告書 (http://www.kantei.go.jp/jp/singi/tokyo2020_suishin_honbu/udsuisin/pdf/201703_hokoku.pdf)

特定非営利活動法人 障害平等研修(DET)フォーラム

〒143-0016 東京都大田区大森北 2-6-1 サンプラザ竹虎 307 電話：070-5363-6443 (担当：楠目)

メール：info@detforum.com 日本語 HP：www.detforum.org / 国際(英語) HP：www.detforum.com